

**【質問】**ペンタサ坐剤の製品特性は？

**【回答】**

ペンタサ坐剤の製品特性は以下のとおりです。

●直腸部に炎症を有する活動期潰瘍性大腸炎に対して、1日1個投与の有効性が認められています。

●病変部位での局所作用により炎症を抑えます。

●ペンタサ坐剤 1g は、1個中に日局メサラジンとして 1g を含有する製剤です。

●水溶性基剤を用いており、室温保存が可能です\*。

※:アルミラミネート袋/紙箱の保存形態の場合です。無包装では、変色し、放出性が低下します。

●重大な副作用として、以下の疾患や症状等があらわれることがあります。

間質性肺疾患(好酸球性肺炎、肺肺炎、肺臓炎、間質性肺炎等)、心筋炎、心膜炎、胸膜炎、間質性腎炎、ネフローゼ症候群、腎機能低下、急性腎不全、再生不良性貧血、汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少症、肝炎、肝機能障害、黄疸、膵炎

本剤の効能又は効果は、「潰瘍性大腸炎(重症を除く)」です。

また、効能又は効果に関連する注意は、「直腸部の炎症性病変に対して使用すること。なお、本剤が腸内で到達する範囲は直腸部に限局されるため、S状結腸より口側の炎症には効果が期待できない。」です。

出典：インタビューフォーム